

- 人口(圏域) 60,613人 (令和5年 10月1日現在)
- 65歳以上人口(圏域) 14,128人
- 高齢化率(圏域) 23.3%
- 地域の特徴

- ・地区社協、自治会、民児協、自主グループが様々な地域活動を行っている
- ・西大宮駅周辺を中心に、マンション、戸建ての住宅建設が急速に進んでいる
- ・公共交通機関網が十分とはいえず、不便を感じている高齢者がいる
- ・豊かな自然と長年伝えられた歴史文化に係る地域資源がある

## ● 地域支え合い推進員の取組み

- ・地域資源を「みつけ、しらせ、つなげ」ていく。
- ・地域支え合い連絡会(協議体)を通し、地域課題や地域資源情報を参加者と共有して活用していく。
- ・地区社協と連携し、地域行事に参加協力し、世代間交流事業を進める。

## ● 地域の声

- ・「水と緑と花のまち西区」に愛着を感じている人が多い。
- ・比較的地縁的つながりが強く、昔ながらのよさがある。
- ・地域活動の担い手や後継者育成に課題がある。
- ・百歳体操などの地域活動の場所の確保に課題がある。
- ・買物や通院などで、交通に不便を感じている人がいる。

## 地域活動の紹介 <<西区北部圏域 宝来地区>>

### ● ● ● 再開したさろんエビスヤの活動 ● ● ●



スタッフ紹介



介護予防講座

AI歩行解析診断

オレオレ詐欺防止講座

難聴と補聴器について



◆ 指扇領別所の元おそば屋で行われていたおしゃべりサロンの「さろんエビスヤ」。会場の広さの関係で、密集回避のため、しばらく休止していました。このほど周辺の自治会のご理解とご協力により、穂積コミュニティ会館を会場に、令和5年9月より再開することができました。理学療法士による介護予防講座、AI技術による歩行解析診断、オレオレ詐欺防止講座、難聴と補聴器(認知症リスク軽減)など、関係機関のご協力をいただき、とても好評でした。ゆくゆくは、以前のおしゃべりサロンを楽しく運営していく予定とのことです。

## ● 今後の取組み

- ・様々な地域資源に積極的にかかわり、いきいき活動リスト充実に努める。
- ・介護予防自立支援個別会議(地域ケア会議)で、より活用できそうな地域資源情報の提供に努める。